

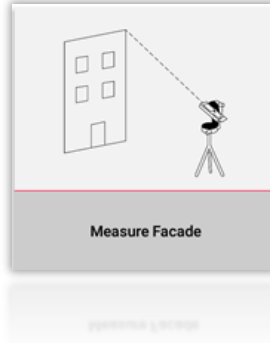
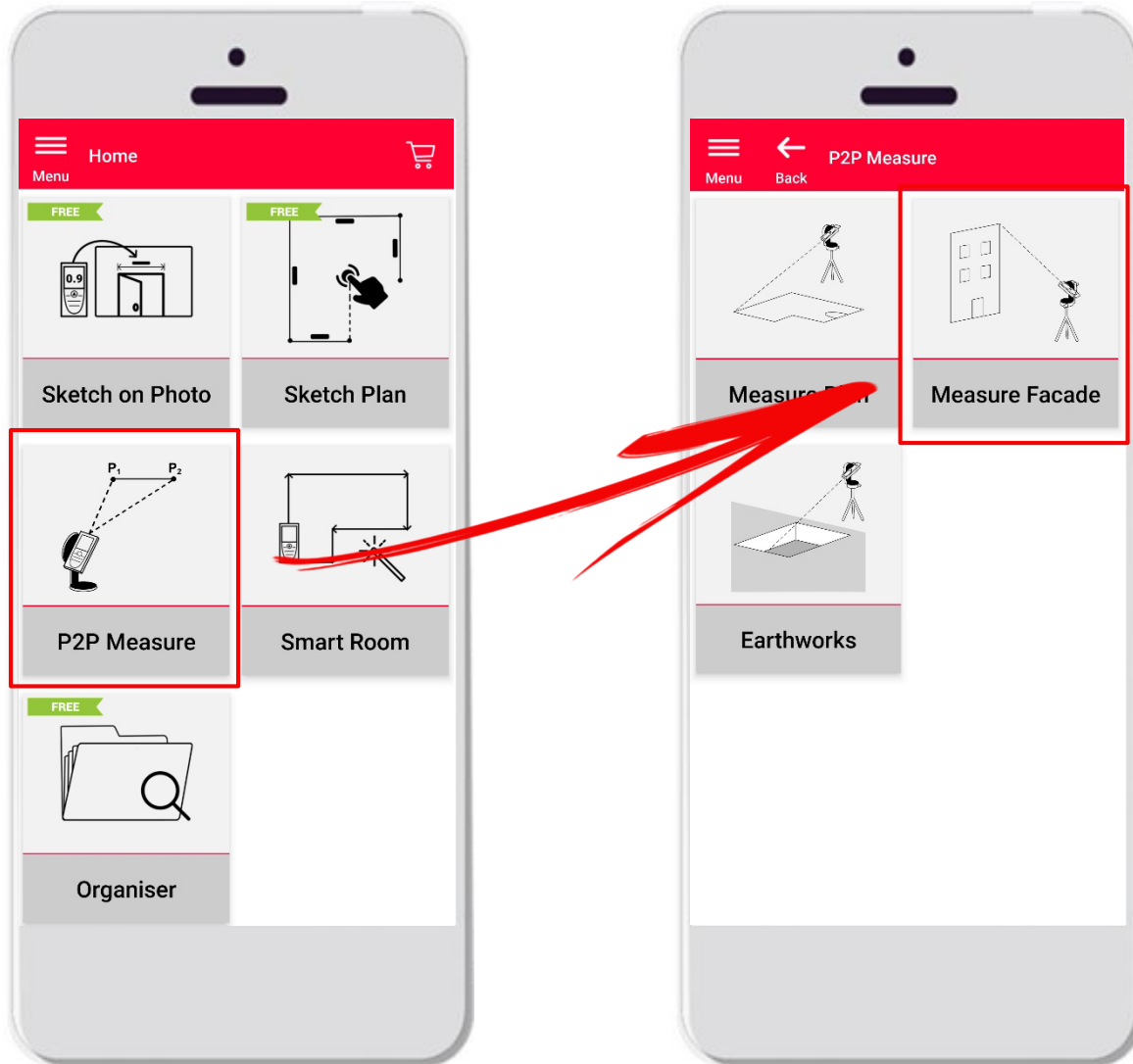
Leica
Geosystems



DISTO™ Plan App

Measure Facade

Measure Facade 概要

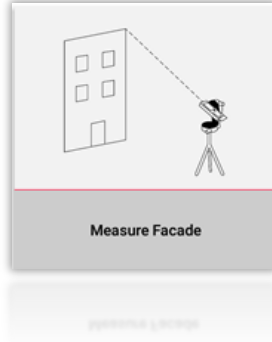


- Point-to-Pointテクノロジーによる、2D立面図測定
- 垂直方向の平面情報を定義するだけで、すべての測点が立面図として保存されます
- 互換性は、**DISTO S910** と**DISTO X3/X4** (Bluetooth) + DST 360です
- 特徴:
 - JPG、PDF、CADフォーマット(2D/raw)のエクスポート

- when it has to be right

Leica
Geosystems

Measure Facade 互換性



- Measure Facade の互換性:

DISTO X3



または



DISTO X4



DST 360

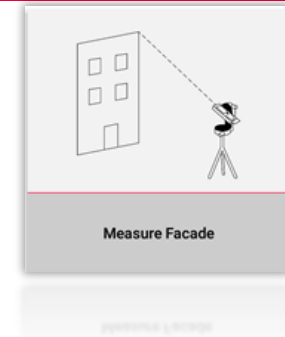
DISTO S910
(Wi-Fi接続)



- when it has to be right

Measure Facade

概要



■ Measure Facade の測定可能事項:

■ 点

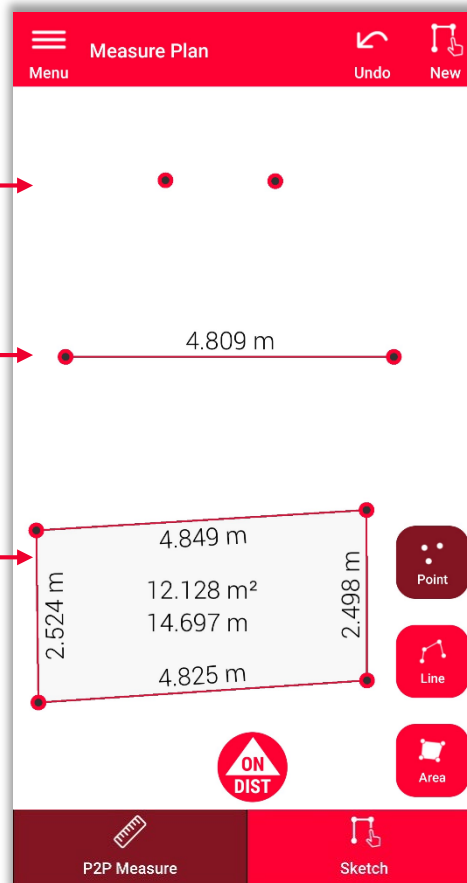
シングルポイント測定

■ 線

線描画には、最低2点必要です。線描画と同時に、**距離**がスクリーンに表示されます。

■ 面積

面積描画には、最低3点必要です。複数点の測定と同時に、**周長**と**面積**が表示されます。



留意事項:

測定可能な点、線、面積の数の制限はありません



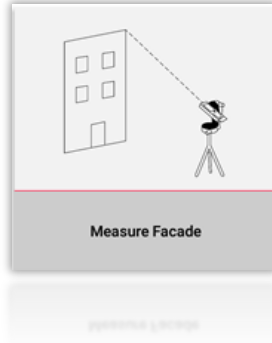
留意事項:

最初の点を再度測定(スナッピング)することで、線機能を利用し、面積を作成することができます

- when it has to be right

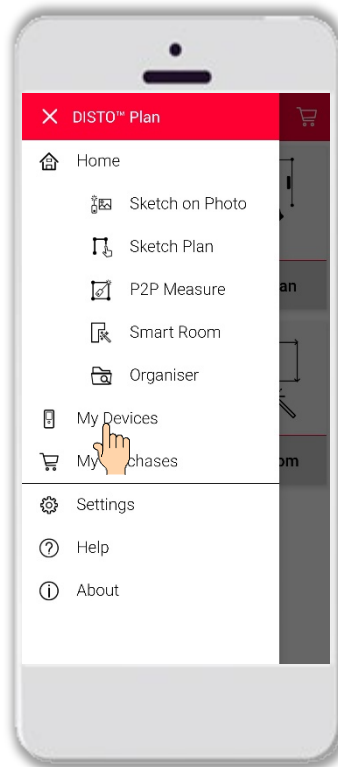
Leica
Geosystems

Measure Facade 始め方

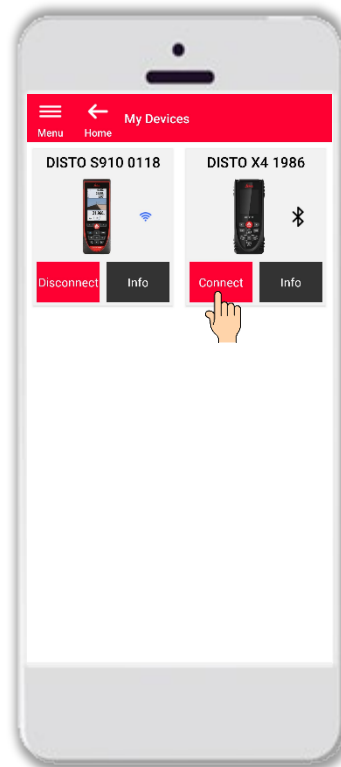


DISTOに接続:

サイドバーにあるMenu
から、**マイデバイス**を開
きます



一覧から使用する
DISTOを選択し、**接続**
します



注意事項:
S910とWi-Fi接続



接続に関する詳細情報は、こちらを参照ください:

- [マイデバイス](#) トレーニングマニュアル
- [接続方法](#) ビデオ

- when it has to be right

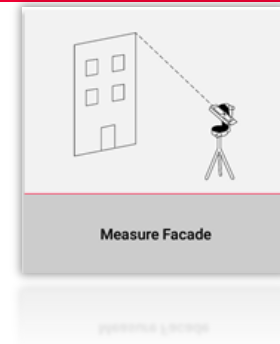
Leica
Geosystems

Measure Facade 始め方

DISTOをLeica DST 360 アダプターに接続

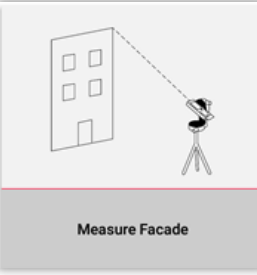


レベリングを、測定前に実施:



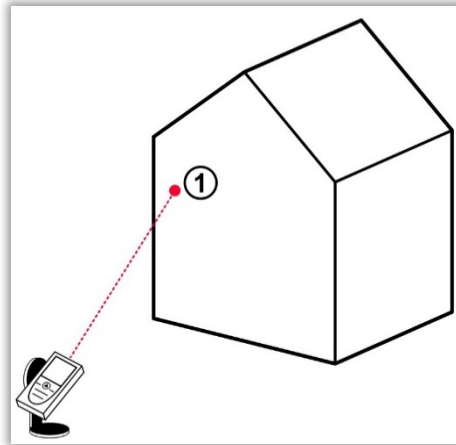
Measure Facade

垂直平面情報の定義

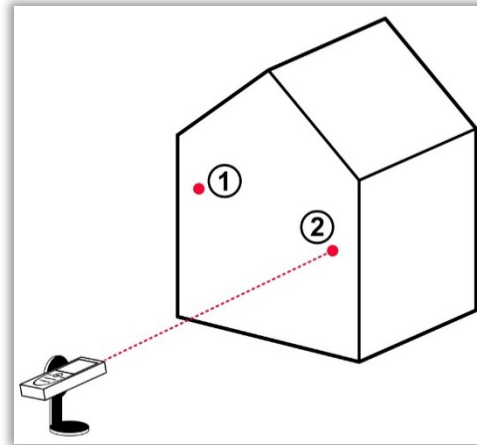


建物の外壁の2点を測定し、**垂直方向の平面情報**を定義します。

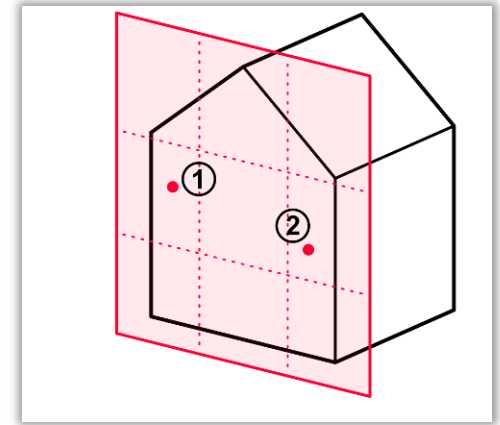
ON/DIST を押し、測定を行います



- 壁面上で、1回目の測定をします



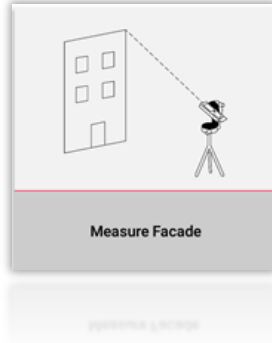
- 壁面上で、2回目の測定をします



- 定義後のすべての測点は、**同一平面にある立面図**となります

Measure Facade

測定の手順



点、線、または、面積を選択し、測定を開始します。



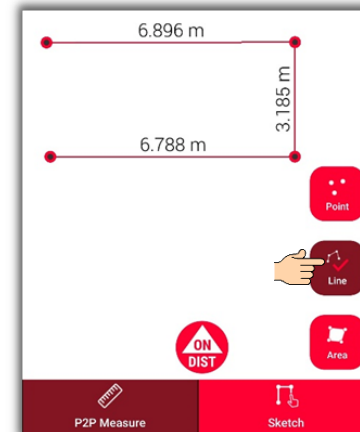
留意事項:
測定タイプは、いつでも変更可能です。

ON/DIST を押し、測定を行います。



留意事項:
DISTO本体のON/DISTボタンでも測定可能です。

測定タイプのボタンを再度押すと、測定が終了します。



留意事項:
スナップする既存点の近くを測定します

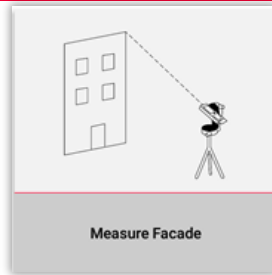


詳細情報は、
Measure Plan 使用方法ビデオ
を参照ください

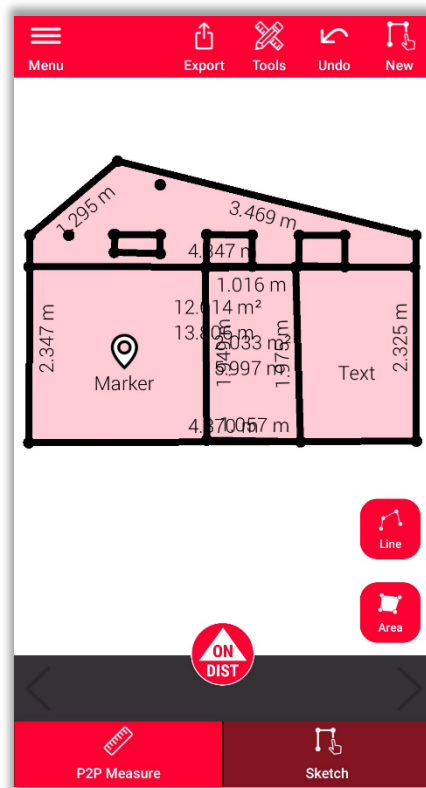
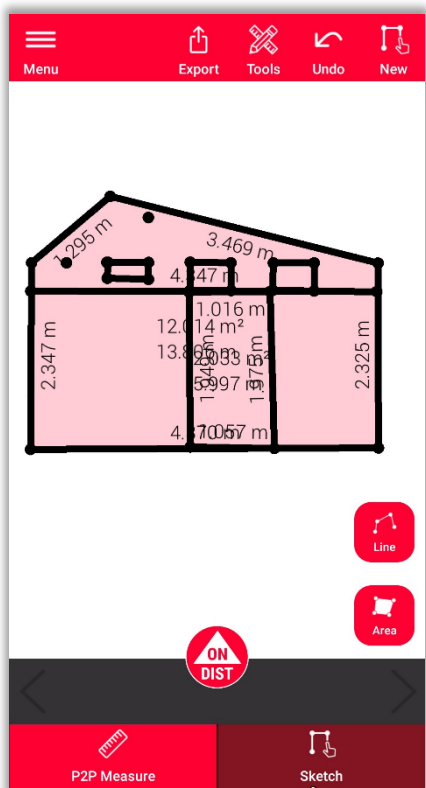
- when it has to be right

Leica
Geosystems

Measure Facade Sketch表示



Sketch表示を変更し、立面図の修正をします:



Sketch表示時に実行可能事項:

- 線、面積をスケッチし、DISTOで測定
- インターセクトで、既存測定値の修正
- テキストの追加
- マーカーの追加



留意事項:

表示をP2P Measure 表示に戻し、点、線、面積の測定が可能ですが、上書きすることは出来ません。



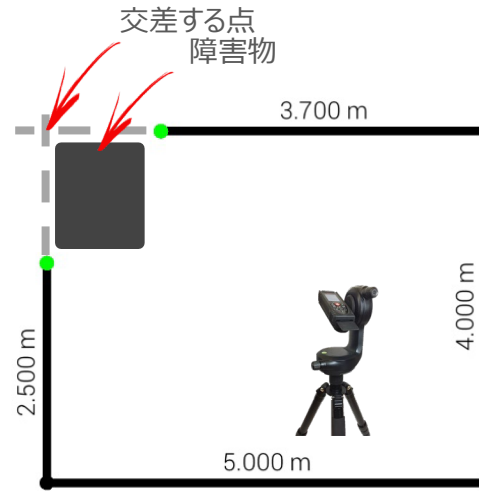
スケッチに関する詳細情報は、

- [Sketch Plan](#)トレーニングマテリアルを参照ください
- [Sketch Plan](#)使用方法ビデオ

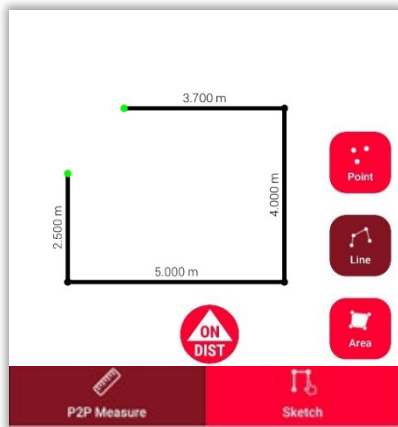
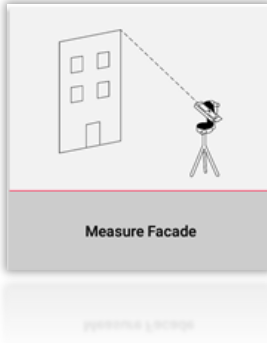
- when it has to be right

Measure Plan インターセクト

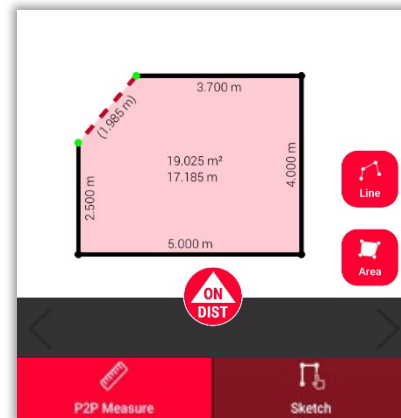
- 見えないコーナーやレーザー照射出来ない場合は、**インターセクト**機能を使用します
- 見えないコーナーに接する2つの壁のそれぞれに点を測定します
- 点が2つの垂直面を定義し、見えないコーナーの交点を計算します。



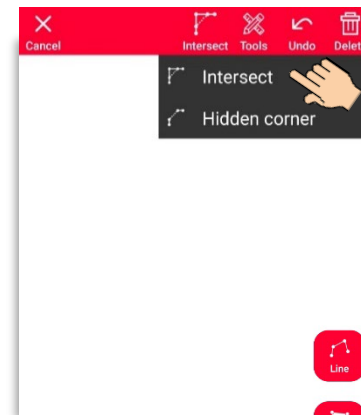
注意: このツールは、交差した壁面のコーナー角が、90°以外の時に使用出来ます！



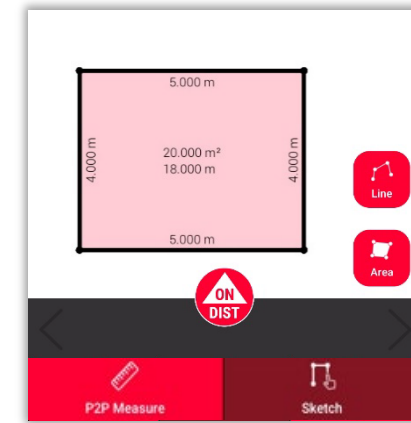
- P2P Measure:** 隠れたコーナー付近の壁面の点を測定します



- Sketch:** 2点間に線を引き、その線を選択します。



- インターセクト**機能を選択します。

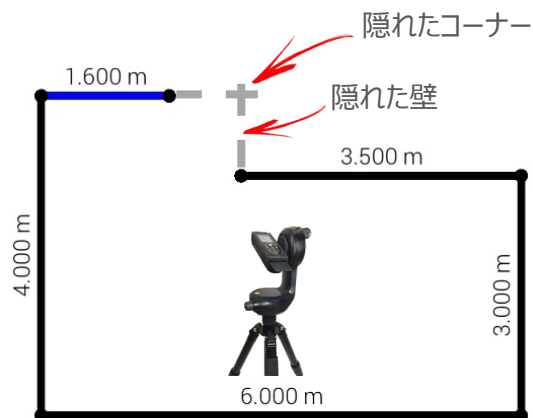


- 選択された線は、自動的に交差点と置き換えられます。
- when it has to be right

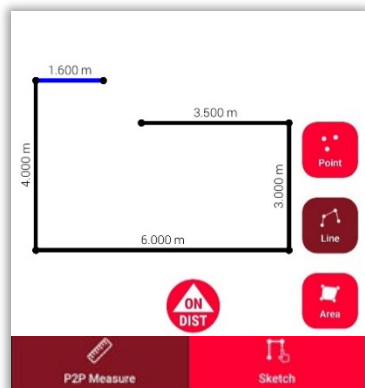
Measure Plan

隠れたコーナー

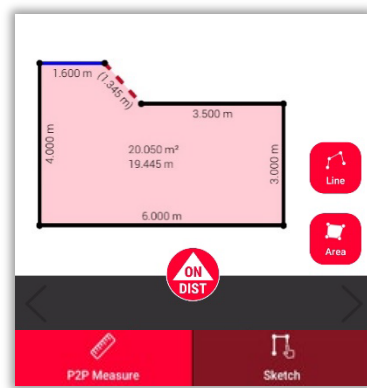
- 隣接する壁に測定が出来ない点がある場合は、**隠れたコーナー**機能を使用します
- 反対側の壁の障害物がない位置を測定します
- 隠れたコーナーが計算されます



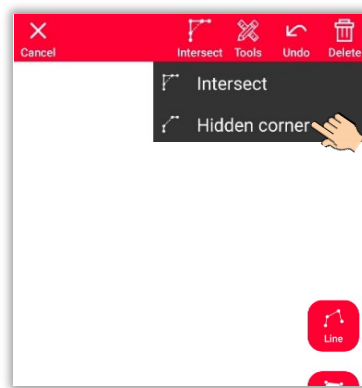
注意: このツールは、壁が90度の角度で交差するコーナーを決定します!



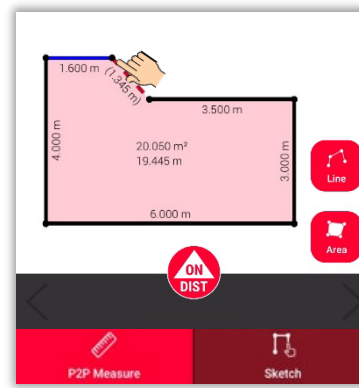
- P2P Measure:** 隠れたコーナー付近の壁面の点を測定します



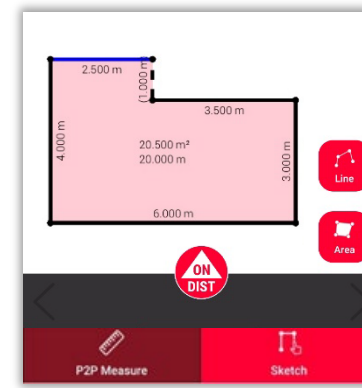
- Sketch:** 2点間に線を引き、その線を選択します



- 隠れたコーナー機能**を選択します



- 移動させる点を選択します

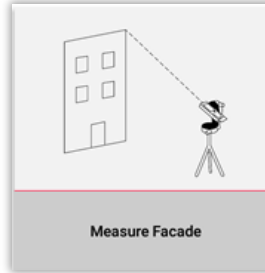
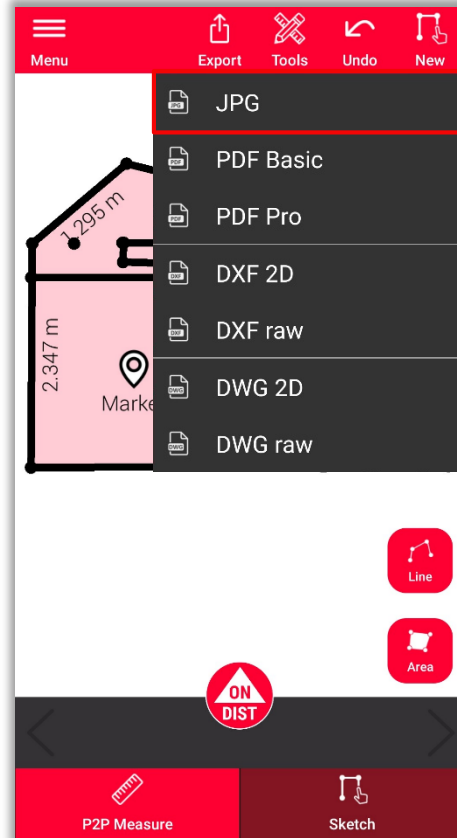


- 選択された線は、隠れた壁と隠れたコーナーと置き換えられます。

Measure Facade Export

複数のファイル形式で、立面図をExport出来ます:

- JPG



- when it has to be right

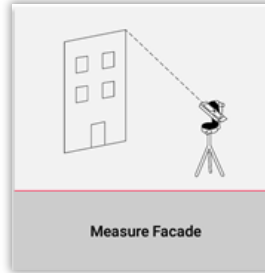
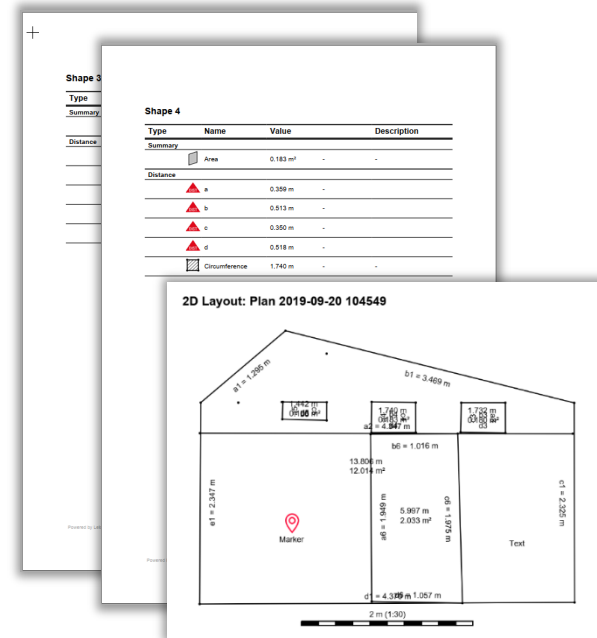
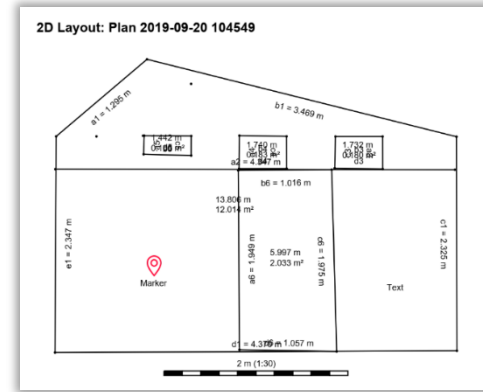
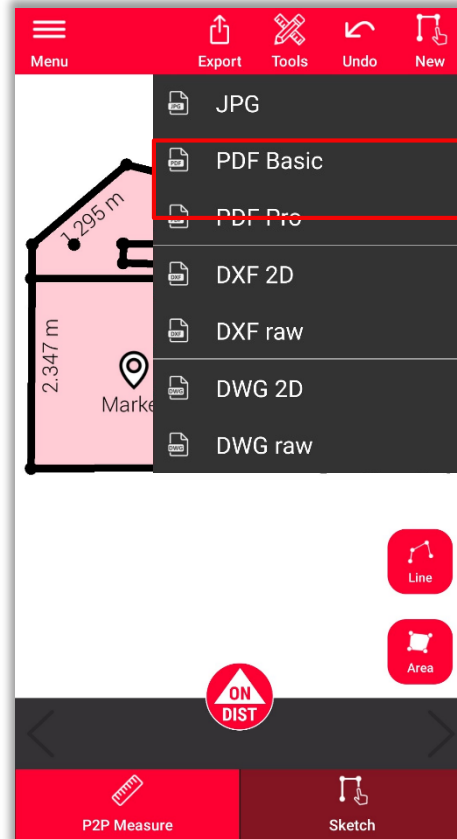
Measure Facade Export

複数のファイル形式で、
立面図をExport出来ます:

- JPG
- PDF Basic
- PDF Pro
- DXF 2D
- DXF raw
- DWG 2D
- DWG raw



PDF Proファイルでは、測定された機能のすべての詳細が表示されます

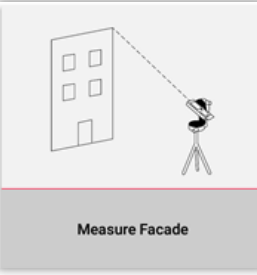
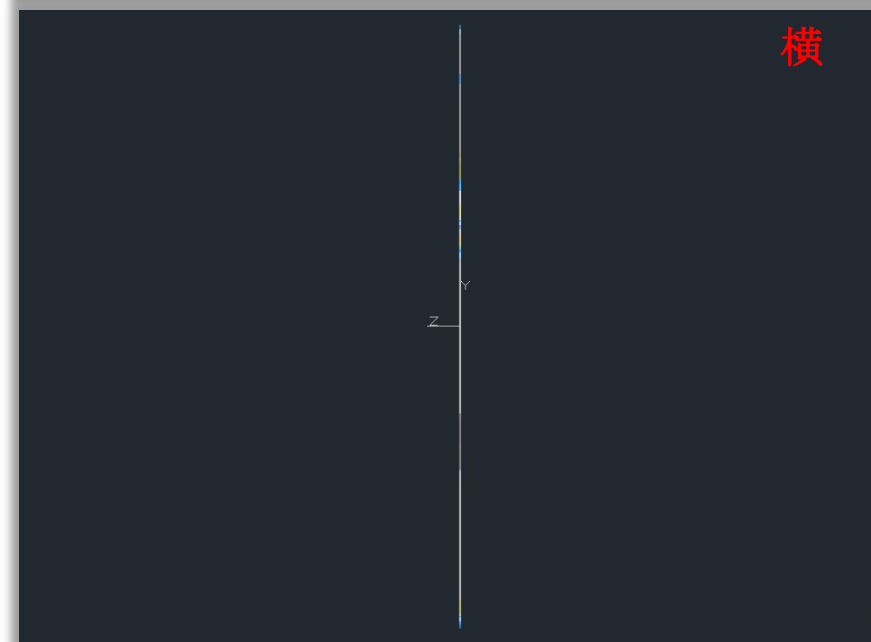
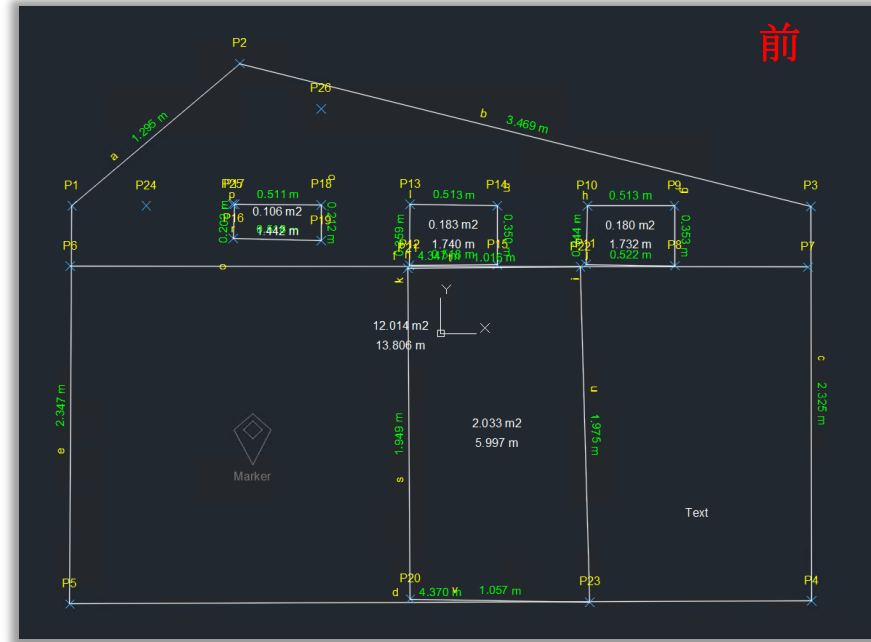
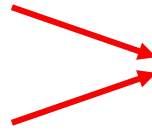
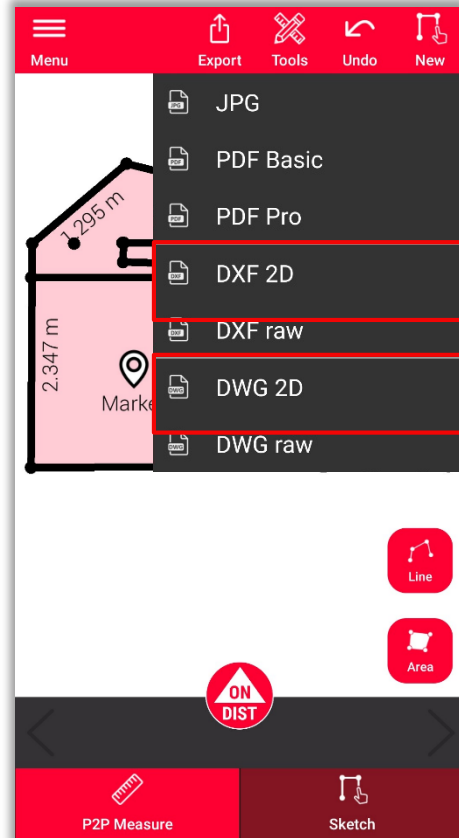


- when it has to be right

Measure Facade Export

複数のファイル形式で、
立面図をExport出来ます:

- JPG
- PDF Basic
- PDF Pro
- DXF 2D
- DXF raw
- DWG 2D
- DWG raw



Measure Facade



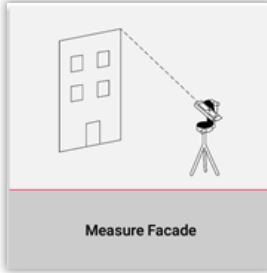
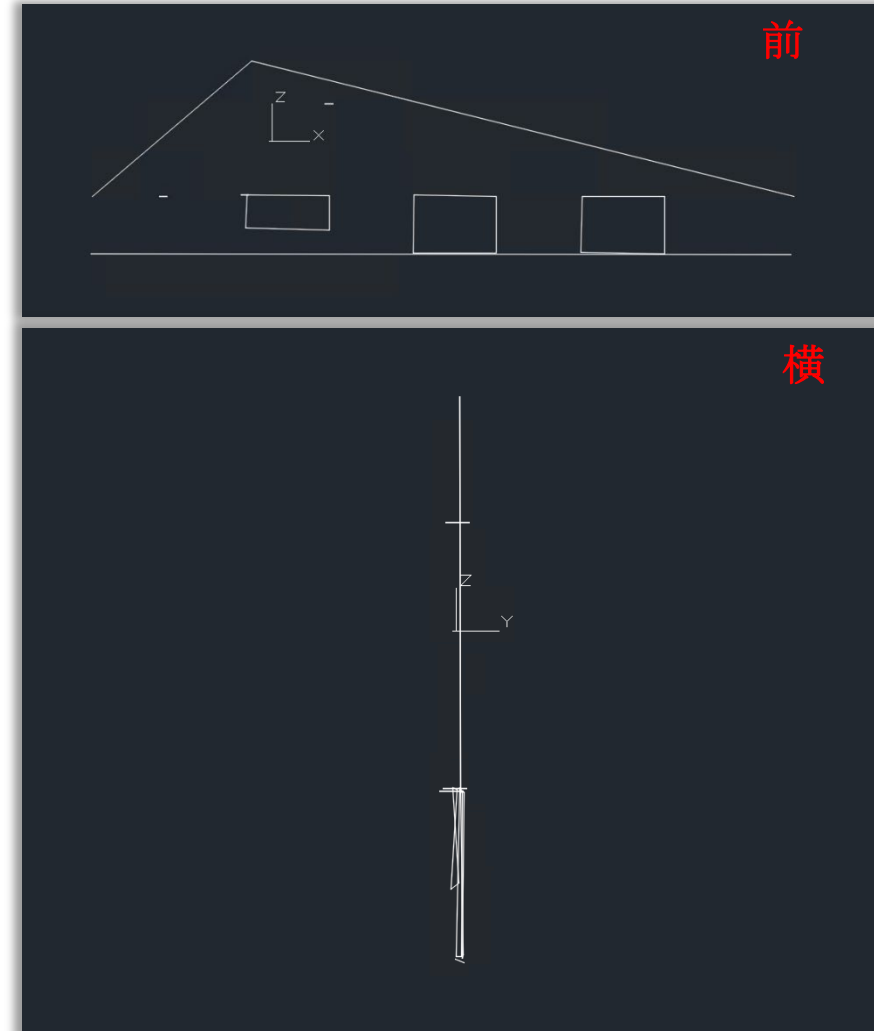
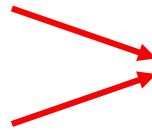
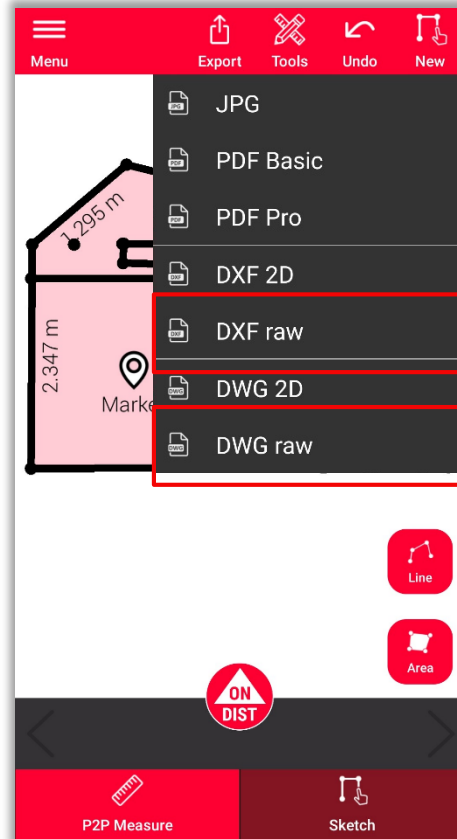
Measure Facade Export

複数のファイル形式で、
立面図をExport出来ます:

- JPG
- PDF Basic
- PDF Pro
- 2D DXF
- 2D DWG
- DXF raw
- DWG raw



rawエクスポートには、オリジナルデータ
(編集されていない)や、計算値以外の
データは含まれません



- when it has to be right

Leica
Geosystems



DISTO™ Plan App

Measure Facade